

令和6年度9月（第6回）雲仙市教育委員会定例会会議録

- 期 日 令和6年9月26日（木）午後2時00分から午後2時55分
場 所 雲仙市千々石庁舎3階 大会議室
出 席 者 ・ 大津善信教育長 ・ 駒田義弘教育長職務代理者 ・ 永岡悦子委員
・ 進藤梓委員
・ 事務局 { 小松教育次長、富永総務課長、中村学校教育課長
宮崎生涯学習課長、草野スポーツ振興課長
総務課藤田課長補佐（書記） }
欠 席 者 ・ 江川儀平委員

会議日程

第1 前回会議録承認の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取組状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 その他

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和6年度9月（第6回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

- ・「前回会議録承認の件」を議題とし、教育長から令和6年度第5回定例会会議録署名委員に駒田委員及び進藤委員を指名する。

教育長

- ・特に意見、質問が無いことから、令和6年度第5回定例会会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

（1）教育長の報告

- ・教育長が月例報告について、資料により説明・報告を行う。

教育長

- ・特に意見、質問がないことを確認する。

（2）各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・みずほすこやかランドのテニスコートの改修は、全面改修なのか、あるいは剥げた部分のみの改修なのか。

事務局

- ・みずほすこやかランドのテニスコートは全部で5面あり、そのうち2面は令和4年度に改修済みであり、残り3面を本年度全面改修する予定としている。

委員

- ・市指定研究事業については、次年度以降実施しないということだが、各学校が自主的に研究発表をする場合などの対応や今後の見通しはどのようなになっているのか。

事務局

- ・市指定研究事業は、市で毎年度予算を確保し実施してきた。すべての学校で実施するのに19年かかった。学校毎で考えると次の実施は約20年後になる。特定の年度に特定の学校に集中して研究に携わるというやり方から、次年度からは広く浅くすべての学校の校内研修に指導主事が関わっていくというやり方に切換えたいと考えている。また、近隣校など他校の教諭にも授業を見てもらうなどし、研修を兼ねた学校間の交流の場として実施したいと考えている。

なお、今後も県指定研究事業はあるので、希望する学校はそれを利用した研究・発表は

実施可能である。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

(3) 各課からの報告

事務局

- ・学校教育課から、学校訪問日程について説明する。

事務局

- ・教育次長から、令和6年第3回雲仙市議会定例会の概要について説明する。

委員

- ・プールを保有し使用していない学校の管理費はどのようになっているのか。また、資料のトイレ洋式化率のところ、多比良小学校屋外トイレの男女別、多目的トイレの整備とあるが、現在は男女兼用ということか。

事務局

- ・現在プールを使用できていない学校は、千々石第二小学校、鶴田小学校、大塚小学校の3校であり、水の入替えや機械の保守など行っていないため、その維持費についてはほぼかかっていない。また、多比良小学校屋外トイレについては、改修前は男女兼用であった。

委員

- ・小浜小学校の屋外トイレは和式のみであり、今後、屋外トイレの洋式化はするのか。

事務局

- ・校舎のトイレを優先して改修しており、屋外も要望があっているので改修していきたいと考えている。

委員

- ・都市部と違い職場体験を受け入れている事業所の数は限られているので、学校と事業所の連絡調整は大変だと思う。実施にあたって、生徒の事業所への行き帰りや体験中の事故等の心配は絶えないと思う。事業所は地元の中学生のためにという気持ちで協力していると思う。その感謝を忘れないで欲しい。職場体験実施後もその事業所と学校との関わりや、生徒と事業所の方との関わりが豊かになると目的は達成されると思う。事故や怪我等の予防に万全を期して、引き続き実施していただきたい。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

日程第3 その他

- 1 次回、雲仙市教育委員会定例会の招集日程について、令和6年10月31日（木）午前10時00分から雲仙市千々石庁舎3階大会議室で開催することを確認する。

教育長

- ・他に意見、質問、報告等がないことを確認し、令和6年度9月（第6回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。